

株主の皆様へ

第79期

営業の中間ご報告

2023年4月1日から2023年9月30日まで

MITO SECURITIES REPORT

目次

ご挨拶	1
決算概況・第六次中期経営計画	2
(四半期) 財務諸表	3
サステナビリティ	5
TOPICS	7
会社概要	9
サービス網	10



証券コード：8622



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第79期中間期（2023年4月1日～2023年9月30日）の業績の概況等をご報告申し上げます。

当中間期業績について

当中間期の国内株式市場は6月中旬まで上昇基調となりましたが、その後はボックス圏で推移しました。東京証券取引所による低PBR企業に対する改善要請や米著名投資家が日本株への追加投資の意思を表明したこと、円安傾向などが追い風となる一方、日銀が長短金利操作の運用柔軟化を決めたことや中国景気の先行き懸念、米長期金利の上昇、原油高などが重荷となりました。この結果、当中間期末の日経平均株価は、前期末比13.6%高い31,857円62銭で終了しました。

このような環境下、当中間期の営業収益は69億90百万円（前年同期比121.1%）、経常利益は12億73百万円（同535.0%）、

四半期純利益は10億45百万円（同616.0%）となりました。

当期の中間配当金につきましては、収支状況に鑑み1株当たり10円とさせていただきます。なお、1株当たりの年間配当金は未定であります。2023年3月期から2025年3月期の各期の年間配当金は20円を下限としております。

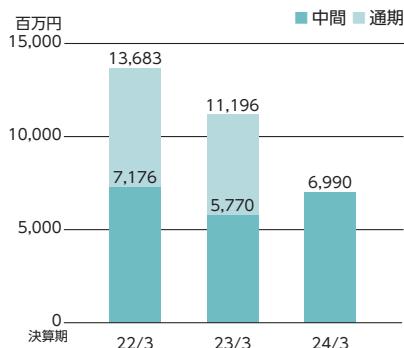
昨年度よりスタートした第六次中期経営計画の当中間期末の進捗状況ですが、計数目標の「ROE毎年度5%以上」については、受入手数料が増加し、5.2%（年換算）となりました。また、「販管費カバー率（2024年度までに33%以上）」は、投資信託ならびにファンドラップの預り資産が過去最高を更新したことから、31.8%と順調に推移しております。

引き続き、お客さま本位の業務運営の実践をもって、第六次中期経営計画の達成と更なる信頼の構築に努めてまいりますので、株主の皆様には今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

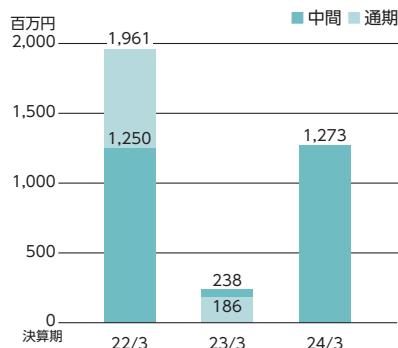
代表取締役社長 **小林 克徳**

第79期中間期（2023年4月1日～2023年9月30日）決算の概況

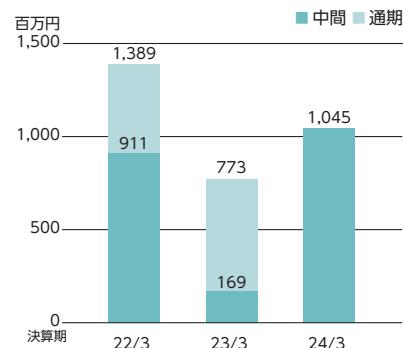
営業収益
69億90百万円



経常利益
12億73百万円

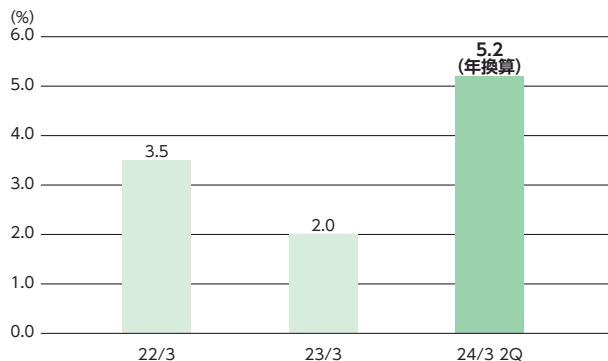


四半期純利益
10億45百万円



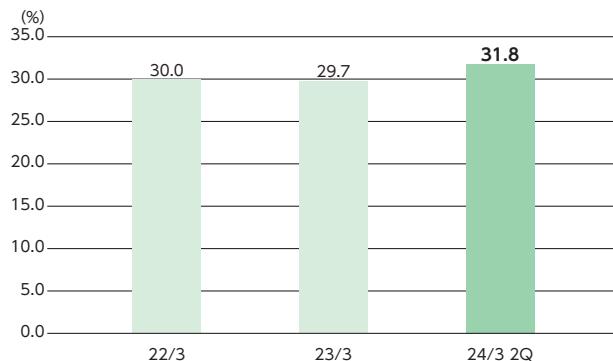
第六次中期経営計画（2022年4月～2025年3月）計数目標に対する進捗状況

ROE
毎年度5%以上



ストック収入^(※)による販管費カバー率
33%以上 (2024年度)

※ストック収入は、投資信託代行手数料とファンドラップ報酬の合計



(四半期) 財務諸表

3・4ページの(四半期)財務諸表に記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(四半期) 貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 会計期間 2023年9月30日	前第2四半期 会計期間 2022年9月30日	前事業年度 2023年3月31日
●資産の部			
流動資産	54,719	49,876	48,424
現金・預金	27,313	23,214	21,958
預託金	13,234	12,029	11,923
トレーディング商品	243	2,033	1,812
商品有価証券等	242	2,032	1,812
デリバティブ取引	0	0	0
約定見返勘定	—	23	37
信用取引資産	8,208	8,180	6,904
信用取引貸付金	7,935	7,777	6,766
信用取引借証券担保金	273	402	138
募集等払込金	2,144	2,660	1,681
短期差入保証金	650	978	973
未収還付法人税等	0	29	250
有価証券	2,003	—	2,010
その他の流動資産	921	726	869
固定資産	14,689	15,319	13,139
有形固定資産	3,839	3,431	3,945
建物	1,874	1,569	1,921
その他(純額)	1,964	1,861	2,024
無形固定資産	215	306	257
投資その他の資産	10,634	11,581	8,937
投資有価証券	9,937	10,873	8,242
長期差入保証金	666	666	665
その他	48	59	46
貸倒引当金	△17	△17	△17
資産合計	69,409	65,195	61,564

科 目	当第2四半期 会計期間 2023年9月30日	前第2四半期 会計期間 2022年9月30日	前事業年度 2023年3月31日
●負債の部			
流動負債	24,884	21,671	18,710
約定見返勘定	4	—	—
信用取引負債	988	1,634	860
信用取引借入金	526	1,046	569
信用取引貸証券受入金	461	588	291
有価証券担保借入金	1,515	1,370	1,942
有価証券貸取引受入金	1,515	1,370	1,942
預り金	17,360	15,058	11,853
受入保証金	382	433	306
短期借入金	2,750	1,950	2,750
未払法人税等	535	87	26
賞与引当金	613	470	408
役員賞与引当金	28	5	—
資産除去債務	—	158	—
その他の流動負債	705	504	562
固定負債	4,346	4,576	3,727
長期借入金	—	800	—
繰延税金負債	1,670	1,235	1,094
退職給付引当金	2,050	2,182	2,137
従業員株式給付引当金	188	40	85
役員株式給付引当金	17	11	15
資産除去債務	330	243	327
その他の固定負債	89	62	67
特別法上の準備金	88	101	101
金融商品取引責任準備金	88	101	101
負債合計	29,319	26,349	22,540
●純資産の部			
株主資本	34,869	34,652	35,126
資本金	12,272	12,272	12,272
資本剰余金	6,264	6,264	6,264
資本準備金	4,294	4,294	4,294
その他資本剰余金	1,969	1,969	1,969
利益剰余金	17,774	17,557	18,031
その他利益剰余金	17,774	17,557	18,031
別途積立金	7,247	7,247	7,247
繰越利益剰余金	10,527	10,310	10,783
自己株式	△1,442	△1,442	△1,442
評価・換算差額等	5,220	4,193	3,897
その他有価証券評価差額金	5,220	4,193	3,897
純資産合計	40,090	38,845	39,024
負債・純資産合計	69,409	65,195	61,564



(四半期) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	前事業年度
	自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日	自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日
営 業 収 益	6,990	5,770	11,196
受 入 手 数 料	6,004	4,904	9,587
ト レーディング損益	834	759	1,379
金 融 収 益	139	93	202
そ の 他 の 営 業 収 益	12	13	26
金 融 費 用	27	27	56
純 営 業 収 益	6,962	5,742	11,140
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	5,920	5,776	11,408
取 引 関 係 費	540	479	997
人 件 費	3,455	3,199	6,311
不 動 産 関 係 費	657	775	1,518
事 務 費	853	870	1,725
減 価 償 却 費	180	226	443
租 税 公 課	132	112	199
そ の 他	101	113	211
営業利益又は営業損失(△)	1,042	△34	△268
営 業 外 収 益	235	272	478
受 取 配 当 金	137	184	289
雑 収 入	98	88	188
営 業 外 費 用	4	0	23
雑 損 失	4	0	23
経 常 利 益	1,273	238	186
特 別 利 益	237	—	845
金融商品取引責任準備金戻入	13	—	—
投資有価証券売却益	224	—	845
特 別 損 失	6	56	199
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	0	0
減 損 損 失	6	—	—
本 社 移 転 費 用	—	56	199
税引前四半期(当期)純利益	1,505	182	832
法人税、住民税及び事業税	473	12	26
法 人 税 等 調 整 額	△14	0	31
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,045	169	773

Point!

当第2四半期累計期間の決算のポイント

1. 営業収益について

受入手数料、トレーディング損益ともに増加し、営業収益は69億90百万円（前年同期比121.1%）となりました。

2. 受入手数料の内訳

(1) 委託手数料

主に株券委託売買金額が増加したことにより26億42百万円（同136.9%）となりました。

(2) 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

投資環境が改善し、投資信託の販売額が増加したことから14億50百万円（同119.2%）となりました。

(3) その他の受入手数料

投資信託の代行手数料やファンドラップ報酬の増加等により、19億1百万円（同108.5%）となりました。

3. 販売費・一般管理費

不動産費が減少する一方、人件費が増加したことから、59億20百万円（同102.5%）となりました。



金融リテラシー向上への取り組み

出前授業

2023年度実績

- ・ 関西学院大学商学部
- ・ 明治大学商学部

【茨城県】

- ・ 城里町立桂中学校1年生
- ・ 茨城町「夏休み子ども教室」
- ・ 常総市立菅原小学校5・6年生



2022年度実績

- ・ 水戸ホーリーホック若手選手向け金融教育
- ・ 小学校4校11クラス 339名参加

金融教育動画

中学生・高校生向け金融教育動画を「水戸爺の貯金箱」と題し、テーマ別に制作・発信しています。当社ホームページのほか、茨城県教育委員会ホームページ「茨城県金融教育関連リンク」からもご視聴いただくことができます。



こちらからご視聴
いただけます。



未来サポート制度

未来サポート制度は、社会貢献の一環として、子どもの未来を支援する活動や地域振興、社会貢献等の活動に対し、当社が支援する制度です。

最近の寄付の一例

子どもの未来へ

NPO法人SK人権ネット 熊谷なないろ食堂 様



子ども食堂、フードパントリーの運営と学習支援を行っているNPO法人で、今回が2回目の支援となります。

つくば市 子どもの未来支援事業 様



世代を超えた貧困の連鎖を断ち切るとともに、すべての子ども達が夢と希望を持って成長していくための事業に活用されます。

地域を元気に

水戸室内管弦楽団 様

茨城県水戸市の芸術活動を応援するため、2015年より継続して支援しています。



安心できる社会へ

日本証券業協会 「株主優待SDGs基金」 様



「株主優待SDGs基金」は、株主優待を通じ、証券業界としてSDGs達成に向けて取り組む団体を支援するため、日本証券業協会が設立した基金です。当社はこの趣旨に賛同し、寄付しました。

営業店の活動

土浦支店 60周年記念特別講演会

元衆議院議員の杉村太蔵氏を講師に迎え、特別講演会を盛大に開催しました。



高崎支店 地域の清掃活動へ参加

高崎大花火大会後の清掃活動に、社員がボランティアとして参加しました。



川越支店 フードドライブへ寄付

当社が受取った株主優待品をフードドライブへ寄付しています。



地域のイベントへ参加

水戸支店 水戸黄門まつり



石岡支店 石岡のおまつり(常陸國總社宮例大祭)

「石岡のおまつり」は初めて参加しましたが、目の前で見た山車は圧巻でした！
水戸爺もうちわを配ったり、記念撮影に応じたりと地域の方と交流し盛り上げてくれました。

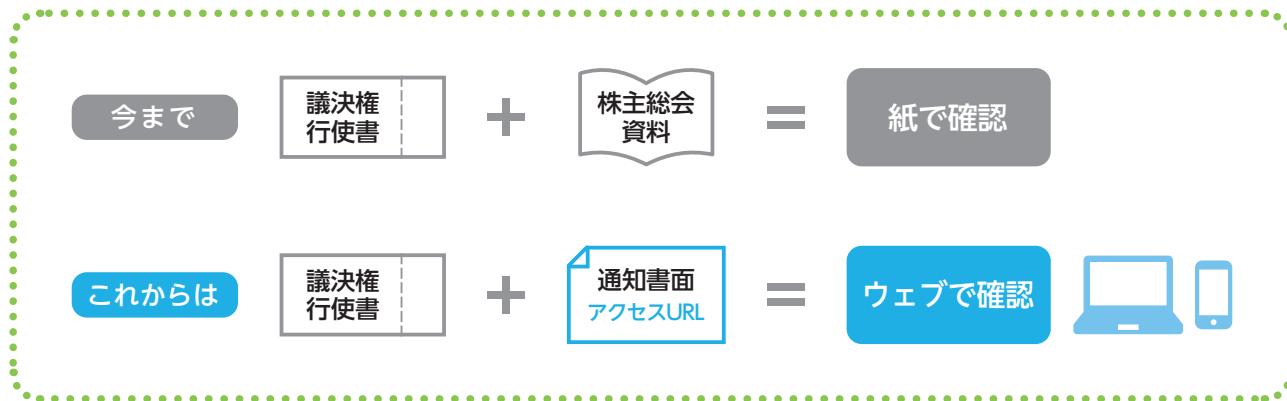
営業第二課
桑原 純平





株主総会資料の電子提供制度に関するご案内

当社は、2023年6月に実施した定時株主総会より、株主総会資料の電子提供を開始いたしました。



次回以降の株主総会資料を書面で受領することをご希望の株主様は、株主総会の基準日（2024年3月31日）までに所定のお手続き（書面交付請求）を完了することにより、書面で受領することが可能です。

書面交付請求のお問い合わせ先

みずほ信託銀行 証券代行部

株主総会資料ウェブ化に関する
お問い合わせ窓口

電話番号：0120-524-324

受付時間：平日 9：00～17：00

（土・日・祝祭日はご利用いただけません。）

●会社概要

商号等 水戸証券株式会社
Mito Securities Co., Ltd.
金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第181号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

本社 東京都文京区小石川一丁目1番1号

創業 1921年4月1日

資本金 12,272,985,600円

従業員数 754名

店舗数 25店

●役員

代表取締役社長 小林 克徳
代表取締役副社長 魚津 亨
常務取締役 阿部 進
常務取締役 須田 恭通
取締役 大槻 剛
社外取締役 瀬川 章
社外取締役 小祝 寿彦
取締役(監査等委員) 井口 英樹
社外取締役(監査等委員) 大野 了一
社外取締役(監査等委員) 大西 美世恵

●株式の状況

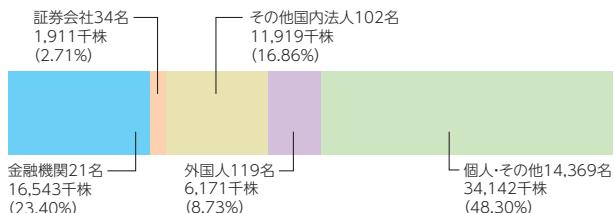
発行可能株式総数 194,600,000株
発行済株式の総数 70,689,033株
株主数 14,645名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,217	9.55
株式会社野村総合研究所	5,560	8.54
小林協栄株式会社	3,276	5.03
株式会社常陽銀行	2,774	4.26
株式会社みずほ銀行	2,000	3.07
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,673	2.57
SINFONIETTA MASTER FUND	1,282	1.97
第一生命保険株式会社	1,200	1.84
株式会社武蔵野銀行	1,167	1.79
水戸証券社員持株会	921	1.42

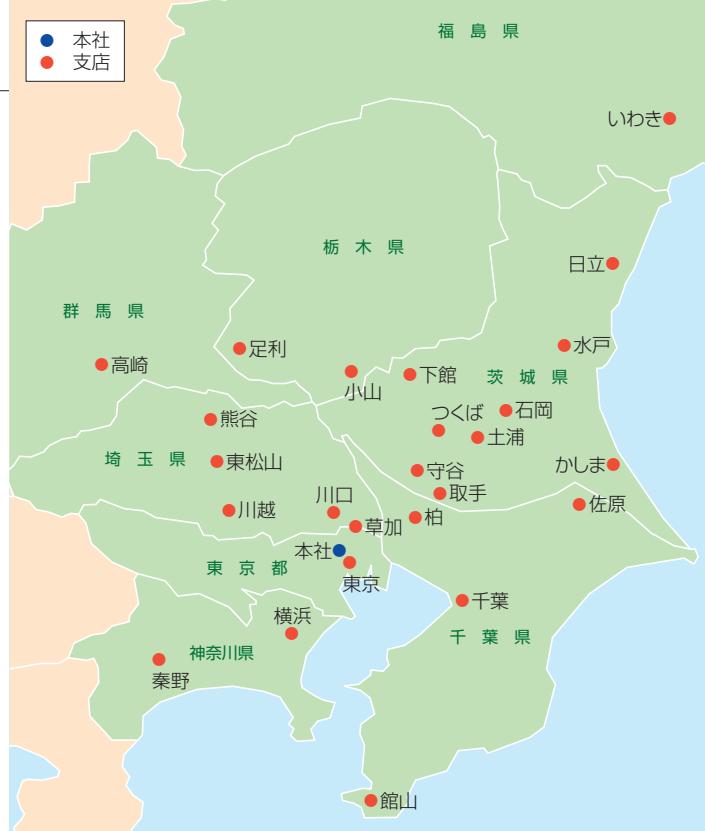
(注) 当社は自己株式として5,567千株所有しております。また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

●所有者別株式分布状況



サービス網

本社	東京都文京区小石川1-1-1	(03) 6739-0310
東京支店	東京都千代田区内幸町1-3-1	(03) 3501-0310
水戸支店	茨城県水戸市南町2-6-10	(029) 233-0310
日立支店	茨城県日立市神峰町1-10-5	(0294) 40-0310
土浦支店	茨城県土浦市大和町9-2	(029) 824-0310
つくば支店	茨城県つくば市研究学園5-1-6	(029) 856-0310
取手支店	茨城県取手市新町1-8-38	(0297) 73-0310
石岡支店	茨城県石岡市国府1-2-26	(0299) 24-0310
下館支店	茨城県筑西市丙209-1	(0296) 50-0310
かしま支店	茨城県鹿嶋市宮中2-5-14	(0299) 70-0310
守谷支店	茨城県守谷市中央1-23-1	(0297) 21-0310
小山支店	栃木県小山市中央町2-1-15	(0285) 24-0310
足利支店	栃木県足利市田中町911-1	(0284) 72-0310
高崎支店	群馬県高崎市栄町14-5	(027) 325-0310
川口支店	埼玉県川口市栄町3-8-17	(048) 255-0310
川越支店	埼玉県川越市脇田本町23-1	(049) 244-0310
草加支店	埼玉県草加市高砂2-19-20	(048) 928-0310
熊谷支店	埼玉県熊谷市筑波3-193	(048) 500-0310
東松山支店	埼玉県東松山市六反町8-3	(0493) 40-0310
千葉支店	千葉市中央区富士見2-22-2	(043) 227-0310
柏支店	千葉県柏市旭町1-2-1	(04) 7145-0310
館山支店	千葉県館山市北条2207	(0470) 20-0310
佐原支店	千葉県香取市佐原イ178	(0478) 55-0310
秦野支店	神奈川県秦野市寿町1-5	(0463) 83-0310
横浜支店	横浜市神奈川区鶴屋町3-31-5	(045) 313-0310
いわき支店	福島県いわき市平字南町22	(0246) 25-0310
カスタマーセンター	(0120) 310-273	
水戸ネット	https://www.mito.co.jp/service/type/internet/	



水戸証券の理念をあらわすシンボルマーク

水戸証券の英文頭文字Mをかたどる、2つの三角形と四角形は、お客様、株主様、社員をあらわすとともに、それら三者にBESTをつくる企業としての意思と願望を象徴しています。

また、2つの三角形は時代を先取りする鋭敏な感性と変化に挑戦し続ける革新性を、四角形は継承すべき堅実、誠実の精神を表現しています。

コーポレートカラーであるMITOブルーは確かな情報力、創造力、知性を、MITOレッドは親しみ、人と人の心の通い合いを大切にする人間性、そして企業と人の積極的な行動力や活力を表現しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
剰余金の配当基準日	期末配当金 毎年3月末日 中間配当金 毎年9月末日
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載いたします。） https://www.mito.co.jp/corporate/ir/e-koukoku/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社

経営理念

水戸証券は、顧客・株主・社員に
BESTをつくす企業でありたい

行動指針

CHALLENGE TOGETHER

- 変化に挑戦しよう
- 成果に挑戦しよう
- 自己に挑戦しよう

コーポレートスローガン

Humanilation — 信頼のきずな —

株式に関するお手続きについて（お問い合わせ先）

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合（特別口座の場合）
住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ホームページ：https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。



配当金の受取について

「株式数比例配分方式」「登録配当金受領口座方式」「個別銘柄指定方式」のお受け取り方法を指定することができます。いずれの方式も指定されない場合は、株主さまのお届出住所に配当金領収証が送付され、配当金支払事務を行う金融機関で配当金をお受け取りになることとなります。

※少額投資非課税口座（NISA口座、ジュニアNISA）において配当金を非課税で受け取られる場合、株式数比例配分方式をお選びください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。